

2024年フクシマ連帯キャラバン報告書

今回福島県民集会に参加し、震災から13年が経ち復興作業はどんどん進んでいき綺麗な街に戻りつつあるため、震災のことは忘れられ風化していることを実感しました。実際に震災の被害を受けた方達は、いまだに自分の家に戻れない人、甲状腺がんになってしまった人、身近な人を亡くした人、様々な傷を持っている人がたくさんいます。その方達の為に活動していかなければいけないし、震災を経験していない若い世代にも伝えていかないと更なる風化に繋がってしまうと思いました。

私の住んでいる青森県にも、六ヶ所、大間に原発があります。福島県と同じ過ちを起さない為にも、地元の活動にもより力を入れていかなければいけないと再確認しました。

フクシマ連帯キャラバンも全国的な規模になってきたので、東北全体でこれからも胸を張れる活動にしていける様に頑張っ活動していきたいと思いました。

全港湾八戸支部 夏堀陸